

平成 30 年度学力試験問題の「出題意図」・「評価ポイント」について

小論文 【私費外国人留学生入試】	
出題意図	評価ポイント
<p>一般的に、組織や集団で行動する際に、個人の「好き嫌い」よりも規律としての「良し悪し」が優先される。それにもかかわらず、筆者は、優れた会社においては、お互いの「好き嫌い」をオープンにして議論や意思決定が行われていると主張する。また、「好き嫌い」を明確にすることによってセンスが磨かれるとする。</p> <p>本問を通じて、受験者には、具体的な集団（組織）行動を想定した上で、「好き嫌い」が許容されるのはなぜか、あるいは、許容されないのはなぜかについて熟慮してもらいたい。</p>	<p>問</p> <p>会社内での議論や意思決定に「好き嫌い」が許容されるにしても、すべての集団（組織）行動において「好き嫌い」が許容されるわけではない。たとえば、部活動の練習メニューに対して「そういうことは嫌いだからやりたくない」と主張しても軋轢を生むだけの結果になるかもしれない。</p> <p>本問では、具体的な集団（組織）行動を想定した上で、自らの経験を踏まえつつ、「好き嫌い」が許容される、あるいは、許容されない理由を明確に記述しているかどうかを評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な集団（組織）行動を想定しているか ・ 自らの経験を踏まえているか ・ 「好き嫌い」が許容される、あるいは、許容されない理由を明確にしているか